

瀬戸内市議会議員選挙、瀬戸内市長選挙、邑久町土地改良区総代選挙の日程が、瀬戸内市選挙管理委員会において、次のとおり決まりました。

【瀬戸内市議会議員選挙、瀬戸内市長選挙（同時選挙）】

▽任期満了の日
瀬戸内市議会議員 6月1日
瀬戸内市長 7月18日

▽告示日
5月28日（日）

▽立候補届出日
5月28日（日）

お知らせ

市議会議員選挙、市長選挙などの日程

知っ得!せとうち便



春季全国火災予防運動が3月1日から7日までの7日間にわたり実施されます。春先は空気が乾燥し、風の強い日が多いことから火災が発生しやすい季節になります。

「消しましょう
その火の時
その場所で」

春季全国火災予防運動が3月1日から7日までの7日間にわたり実施されます。春先は空気が乾燥し、風の強い日が多いことから火災が発生しやすい季節になります。

春季全国火災予防運動が始まります

住宅用火災警報器の電池や電子部品の寿命は、一般に10年といわれています。住宅用火災警報器は、火災予防運動時など、定期的に1年に1回以上点検し、10年を目安に交換してください。

火災予防の意識を一層高め、火災の発生を防止し、火災から尊い生命と貴重な財産を守りましょう。

消防本部予防課
☎0869・22・1493

▽選挙期日（投票票日）
6月4日（日）

▽立候補予定者説明会開催日
4月21日（金）

【邑久町土地改良区総代選挙】

▽任期満了の日 3月23日

▽告示日 3月6日（月）

▽立候補届出日
3月6日（月）、7日（火）

▽選挙期日（投票票日）
3月13日（月）

閏瀬戸内市選挙管理委員会事務局
☎0869・22・0792

閏邑久町土地改良区事務局
☎0869・22・0649



林野火災を想定した消火訓練（昨年の春季全国火災予防運動中）

す。まだまだ寒さが残り、暖房器具を使用する季節です。火の元・火の取り扱いは十分注意しましょう。

また、火災の発生を早く知り、逃げ遅れを防ぐために住宅用火災警報器を設置しましょう。

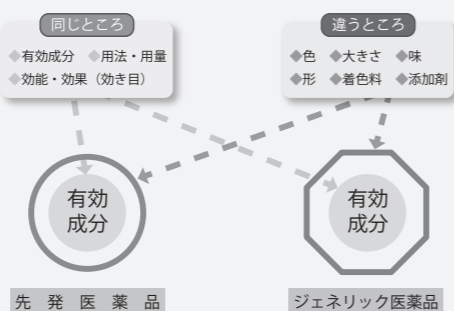


花粉症で通院の人へ ジェネリック医薬品を 使ってみませんか

日本気象協会が発表した「2017年春の花粉飛散予測」によると、中国地方のスギ・ヒノキ花粉の飛散数は前年並と予想されています。花粉症の人にはつらい季節ですが、早めの受診で症状を抑えましょう。

花粉のシーズンが終わるまで薬を続けると費用がかさみますが、安価なジェネリック医薬品（後発医薬品）を利用することで、上手に薬代を節約できる場合があります。

ジェネリック医薬品の利用を希望する人は、医師や薬剤師にご相談ください。



【ジェネリック医薬品とは】先発医薬品の特許が切れた後に販売される、同じ有効成分、同じ効能・効果を持つ医薬品のことです。

一般的に、開発費用が安く抑えられることから、先発医薬品に比べて薬の価格が安くなっています。

国民民課
☎0869・22・1790



まちの話題

問 秘書広報課 ☎0869-24-7095

本とアートへの理解を深める

瀬戸内市民図書館で1月21日、本と人が出会う未来の図書館フェスティバル「BOOKブックこんにちわ!」が開催されました。

会場では「本とアート」をテーマに、古本マーケット「ぶくぶくはんじょう古本市」や、瀬戸内市民図書館のイメージビジュアルを担当した版画家イオクサツキさんによる版画ワークショップが開かれました。

また、知的書評合戦「ビブリオバトル」やプラバンワークショップなどもあり、訪れた家族連れは楽しみながら本とアートへの理解を深めていました。

BOOKブックこんにちわ!



イオクサツキさん（写真中央）による版画ワークショップ



店主の個性が光る古本マーケット「ぶくぶくはんじょう古本市」

災 害に対する心構えを新たに

瀬戸内市消防出初式

中央公民館で1月15日、消防団員らが出席して、恒例の消防出初式が行われました。

式典では、新入団員に辞令を交付した後、消防活動により功績のあった消防団員などに対し、表彰状を授与しました。

福池幹夫団長は「今後もより一層消防団の使命を全うするため、平素の訓練はもちろん防火・防災の予防啓発を重点的に推し進め、皆さんと共にさらなる災害対応力の強化を図らなければならない」とあいさつ。最後は、瀬戸内市消防の発展を願い、万歳三唱を行いました。



辞令を受ける新入団員（左上）／市消防の発展を願い、万歳三唱（右下）

食 育や野菜の大切さを学ぶ

ベジもっとフェスタ

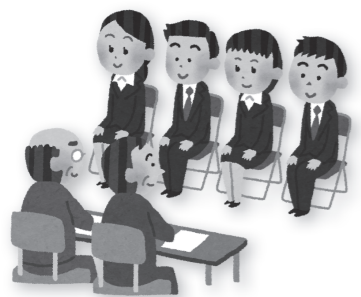
ゆめトピア長船で2月4日、ベジもっとフェスタが開催されました。

瀬戸内市食育推進委員会が地元の野菜の健康効果やおいしく食べる方法などを啓発しようと企画し、今年で5回目。会場では、邑久保育園児による歌と踊りのほか、野菜料理の試食や地元新鮮野菜の販売、食育劇「がんばれ!ベジマン」などが開かれました。

また、親子遊びコーナー、大型絵本の読み聞かせなどもあり、来場者は食育や野菜の大切さを学びながら思い思いに楽しい時間を過ごしていました。



邑久保育園児による歌と踊り（左上）／食育劇「がんばれ!ベジマン」



・職業相談
 ・参加予定企業 瀬戸市内
 と岡山市東区、赤磐市、備
 前市、和気町の企業(約30社)

企業説明会 in 西大寺

西大寺・和気地区雇用開発
 協会では、平成30年3月に大
 学などを卒業予定の人を対象
 とした「企業説明会 in 西大
 寺」を開催します。

参加費無料、事前の申し込
 みは不要です。
 ▼内容
 ・西大寺・和気地区雇用開発
 協会会員事業所から会社概
 要、求める人材などについ
 ての説明
 ・参加企業情報など各種情報
 の提供



寒風陶芸会館で再現している須恵器の窯

寒風陶芸会館 講演会・陶芸体験

寒風陶芸会館では、須恵器
 についての講演会や陶芸体験
 を次のとおり開催します。皆
 さん、ぜひご参加ください。
 【講演会「地形環境からみた
 寒風古窯跡群の須恵器生産」
 寒風陶芸会館では、須恵器
 窯再現・焼成プロジェクトを
 進めています。

牛窓町長浜にある寒風古窯
 跡群では、今から約1400
 年前に須恵器という焼き物が
 焼かれていました。
 瀬戸内市周辺の地形環境か



らみる須恵器生産について、
 地元歴史文化を知る講演会を
 開催します。

事前申し込みが必要です。

▼日時 3月5日(日)

午前10時～午前11時30分

▼場所 寒風陶芸会館

▼講師 山本悦世氏(岡山山
 学埋蔵文化財調査研究セン
 ター副センター長・教授)

▼参加費 無料

▼定員 30人

【寒風瀬戸内市こども陶芸
 文化体験「電動ろくろで
 お茶碗をつくってみよう!」

瀬戸内市で活動する陶芸家
 有志のチャリティ収益金を基
 に、子どもたちに地元の文化
 を体験してもらおうと、この
 陶芸体験を企画しました。

電動ろくろで土の動きを感
 じながら自分のお茶碗を作っ
 てみませんか。

事前申し込みが必要です。

▼日時 3月26日(日)

午前10時～(1人15分程度)

※来館した人から順次体験

▼場所 寒風陶芸会館

▼参加費 300円(電動ろ
 くろ体験料、お茶碗1点焼
 成費込み)

▼定員 30人

▼対象 瀬戸内市在住の中学
 生以下の人

▼園寒風陶芸会館

0869・34・5680

相談



くらしの困りごと 相談会

日々の生活の中で困ってい
 ること、悩んでいることはあ
 りませんか。

弁護士、司法書士、行政書
 士、土地家屋調査士、税理士、
 社会保険労務士、社会福祉士、
 保健師など、複数の異なる専
 門家が、あなたの相談に応じ
 ます。

相談料は無料、事前の予約
 も不要です。開催時間内であ



よび既卒3年以内の人
 ▼持参するもの 筆記用具
 ▼園ハローワーク西大寺
 0866・942・3212

▼日時 3月24日(金)

午後1時30分～午後3時30分

▼場所 百花プラザ(岡山市
 東区西大寺南1・2・3)

▼対象者 平成30年3月に大
 学など(大学院、大学、短
 期大学、高等専門学校、専
 修学校)を卒業予定の人お

れば、時間制限なしで相談を
 お受けします。

▼日時 3月18日(土)

午前10時～正午

▼場所 ゆめトピア長船

▼相談内容

相続・借金などの法律関
 係、高齢者や障がい者の制度
 ・サービスの福祉関係、
 心身の健康面、税金・年金・
 不動産関係ほか、幅広く相談
 に応じます。

※ボランティアで行われるた
 め、当日都合により特定の
 専門家で対応できない場合
 があります。

※当日は左記の番号で電話相
 談も受けます。

園権利擁護センターほっと
 せとうち

0869・24・7711

グリーンジャンボミニ5000万
 も同時発売

1等・前後賞 5億円

グリーンジャンボ

県内での宝くじの売り上げは、公園、学校などの教育施設の充実
 など、県民の皆さんの身近なところに役立てられています。
 宝くじは、「県内」でご購入ください。

発売期間 2/22(水)～3/17(金)

お問い合わせ先/岡山県総務部財政課 TEL.086-226-7231

瀬戸内市の味

わけぎともがいのぬた



- ◆材料(4人分)
 ●わけぎ(1束) ●白みそ、酢、砂糖
 ●もがい(60～70g) (それぞれ大さじ2)

- ◆作り方
 ①わけぎは3cmくらいに切ってゆで、ザルにあげ
 て冷ます。もがいはさっと熱湯を通す。
 ②調味料(白みそ、酢、砂糖)を合わせ、①を和
 える。

今月のレシピは 瀬戸内べじたぶるです。
 園健康づくり推進課 0869-26-5962

宝くじ助成金を活用して 防災資機材を整備

(一財)自治総合センターの宝くじ助成金(地域防災組
 織育成助成事業)を活用し、八日市字会自主防災会(長船
 町八日市)が拠点用のテントや発電機、情報伝達のための
 トランシーバー、避難所用の簡易トイレなど防災資機材を
 整備しました。今後、防災の研修会や訓練など、さまざま
 な自主防災活動で活用していくこととしています。

自主防災組織を結成している団体であれば、宝くじ助成
 金を利用できます。詳しくは、お問い合わせください。

園危機管理課 0869-22-3904



整備した避難所テント(左)/拡声器(右)



消費生活 安心ほっとライフ



第8話 賃貸住宅退去時の精算トラブル

<相談事例>
 賃貸アパートの退去の手続きの際、高額
 な修繕費用を請求され、敷金が返ってこな
 い。きれいに使ったのに納得いかない。



<アドバイス>
 国土交通省が定める「原状回復をめぐるトラブルとガ
 イドライン」に費用負担のあり方が示されています。
 近時の裁判例や取引などの実務を考慮し、トラブルの
 未然防止の観点から妥当と考えられている一般的な基準
 を定めています。

<アドバイスの続き>

借主は、通常の使用で生じた損
 耗を除き原状を回復する義務があ
 ります。壁紙や畳の日焼けなどは
 「自然損耗」に該当するため、貸主の負担とする
 一方、故意や過失による傷、手入れ不足などの「使
 用状況が原因のもの」は、借主の負担とすることが
 基本とされています。

修繕費用の内訳を貸主から取り寄せ、請求に納
 得できない場合は、具体的な説明を求めましょう。
 疑問を感じたら、相談窓口へ。

園消費生活相談窓口(生活環境課内)

0869-22-1899

※消費生活相談は『消費者ホットライン 局番
 なし188(イヤヤ!)]もご利用できます。